塩 野 川 町 内 会 規 約

第1章 総 則

- 第1条 本会は会員相互の親睦をはかり、 第9条 会長、副会長、監事は総会におい 町内の福祉と振興をはかることをもって 目的とする。
- 第2条 本会は塩野川町内会と称する。
- 第3条 本会の区域は、梁川町字東塩野川、 西塩野川、元舟場、北町谷川及び塩野川 を行政区域とする希望ヶ丘、大字八幡の 一部の区域とする。
- 第4条 本会の事務所は、会長宅に置く。 第5条 本会員は、町内に居住する者をも って構成する。
- 第6条 会員は、総会において別に定める 会費を納入しなければならない。

第2章 事業

- 第7条 本会の目的を達成するため次の事 第11条 役員の任期は、2年とする。ただ 業を行なう。
 - 一、町内の福祉厚生に関すること。
 - 二、町内の生活相談に関すること。
 - 三、その他目的達成に必要な事項。

第3章 役 員

第8条 本会に、次の役員を置く。 会長 1名、副会長 2名、庶務 1名、 会計 1名、税務会計1名、監事2名、 理事 若干名。

- 2、会長が必要と認めた場合には庶務お よび会計に補佐をおくことができる。
- て選出し、庶務、会計、税務会計、およ び庶務補佐、会計補佐は会長が委嘱する。
- 第10条 会長は、本会を代表し、会務を総 括する。
 - 2、副会長は、会長を補佐し、会長事故 あるとき又は会長が欠けたときは、会 長があらかじめ指名した順序によって、 その職務を代行する。
 - 3、監事は、次に掲げる業務を行なう。
 - 一、本会の会計及び資産の状況を監査 すること。
 - 二、会長、副会長及びその他の役員の 業務執行の状況を監査すること。
 - 三、会計及び資産の状況又は、業務執 行についての監査結果を総会に報告 すること。
 - し、再任を妨げない。
 - 2、補欠により、選任された役員の任期 は、前任者の残任期間とする。
 - 3,役員は、辞任又は任期満了の後にお いても、後任者が就任するまでは、そ の職務をおこなわなければならない。
 - 第12条 本会に、顧問を置くことが出来る。 顧問は総会の同意を得て会長が委嘱する。

第4章 総 会

- 第13条 総会は通常総会及び臨時総会と し、会長これを召集する。
- 第14条 通常総会は毎年4月初旬に開催す る。
 - 2, 臨時総会は次の各号の1に該当する 場合に開催する。
 - 一、会長が必要と認めたとき。
 - 二、会員の5分の1以上から会議の目 き。
- 第15条 総会は会員2分の1以上の出席を 以て成立し、出席者の過半数を以て議決 する。
- 第16条 総会の議長は、その総会において 出席した会員の中から選出する。
- 第17条 総会の議事については次の事項を 記載し、議事録を作成しなければならな V10
 - 一、日時及び場所
 - 二、会員の現在数及び出席者数(委任者 を含む)
 - 三、開催目的、審議事項及び決議事項
 - 四、議事の経過の概要及びその結果
 - 五、議事録に議長及びその会議において 選任された議事録署名人2名以上が署 名押印しなければならない。

第5章 役員会

- 第18条 役員会は必要に応じ開くことがで きる。役員会は会長これを召集する。
- 第19条 役員会は次の事項を決議する。

- 一、総会に付議すべき事項。
- 二、総会の決議した事項の執行に関する 事項。
- 三、その他総会の決議を要しない会務の 執行に関する事項。

第6章 資産及び会計

- 的たる事項を示して請求があったと 第20条 本会の資産は、次の各号に掲げる ものをもって構成する。
 - 一、別に定める財産目録記載の資産
 - 二、会費
 - 三、活動に伴う収入

四、その他収入

第21条 本会の資産は会長が管理し、その 方法は役員会の議決によりこれを定める。 第22条 本会の資産で第20条第1号に掲 げるもののうち別に総会において定める ものを処分し、又は担保に供する場合に は、総会において2分の1以上の議決を 要する。

第23条 本会の経費は資産をもって支弁す る。

第24条 本会の会計年度は毎年4月1日に 始まり、翌年3月31日に終わる。

第7章 規約の変更及び解散

第25条 この規約は、総会において総会員 の4分の3以上の議決を得、かつ、伊達 市長の認可を受けなければ変更すること はできない。

- 第26条 本会は、地方自治法第260条の 5,本会の会計については、会計が掌握す 2第15項において準用する民法第68 条第1項第3号及び第4号並びに第2項 の規定により解散する。
 - 2、総会の議決にもとづいて解散する場 合は、総会員の4分の3以上の承諾を 得なければならない。
- 第27条 本会の解散のときに有する残余財 産は、総会において総会員の4分の3以 上の議決を得て、本会と類似の目的を有 する団体に寄付するものとする。

第8章 雑 則

第28条 本会の事務所には次の帳簿及び書 類を備えておく。

規約、会員名簿、認可及び登記に関する 書類、総会及び役員会の議事録、収支に かんする帳簿、財産目録、資産等、状況 を示す書類、その他必要な帳簿及び書類。

附則

- 1、この規約は平成7年4月10日から施 行する。
- 2, 本会の設立初年度の会計年度は、第24 条の規程にかかわらず、設立認可のあった 日から平成8年3月31日までとする。
- 3, 改正、平成9年4月13日 第1章第 3条
- 4, 改正、平成18年4月9日 第7章第 25条

るものとし、役員改選の都度変更される が平成23年4月10日以降は次のもの が担当する。

梁川町字東塩野川41-1 荒木 幸夫 6、改正、平成25年4月14日 第8条 2項追加 第9条に庶務補佐、会計補佐 を追加

編集後記

町内会はじめ多くの皆様のお力添えをいただき、ここに塩野川町内会設立50周年記念誌「塩野川町内会のあゆみ」を発刊することが出来ました。

編集委員の皆さんの熱意によりまして、 当初予定をしておりました内容もページ数 も、さらに充実した記念誌となりました。

特筆すべきことは梁川町郷土史研究会の 八巻善兵衛氏、大橋彰氏、菅野康男氏によ る5項目、19ページにわたる「塩野川の 歴史や史跡」を執筆いただいたことです。

また、「水とのたたかい」や「会館建設記録」など、塩野川町内会の歴史の中で特筆すべき活動の記録を掲載しました。

このように充実した内容の記念誌は町内 会の人々が協力し合って先人の足跡を探り、 塩野川の現状を認識し郷土に対する深い理 解とあたたかい愛情を培い、また塩野川の 歴史を後生に伝えるとともに、塩野川町内 会発展の精神的基盤となるものと確信いた します。

最後に、この記念誌は表紙から裏表紙にいたるまで、編集・紙面作り・データ入力・校正等のすべてを編集委員の皆さんに担当していただき刊行することができました。

編集委員会手作りのこの「記念誌」をぜ ひご家族でご一読いただきたいと思います。



塩野川町内会設立50周年記念誌編集委員

塩野川町内会設立50周年記念誌 塩野川町内会のあゆみ

発行日 平成29年(2017) 9月1日

発行者 地緣法人塩野川町内会 会長 引地 勲

₹960-0708

福島県伊達市梁川町東塩野川86-4

印 刷 株式会社 CIA

〒960-0719

福島県伊達市梁川町やながわ工業団地90-1

TEL 024-577-0075 FAX 024-577-7676

